

忘れない
東日本大震災
13周年

くり返さない
原発事故

おおず行動

東日本大震災と福島原発事故が起こってから13回目の3月11日。
肝に銘じよう

- ①差し迫る南海トラフ巨大地震に備えましょう！
- ②原発事故をくり返さないために伊方原発を止めましょう！
- ③ウクライナとガザへの侵攻ストップ。即時停戦！

心配事から目を背けず、心からの声を出し、一緒に行動を起こしましょう。

その不安を声に出しましょう！あなたもご参加ください。

3月11日(月)10:00～11:00

“愛たい菜”前にてリレートーク、うたごえ、腹話術など

※幕、のぼり、プラカード、ゼッケンなどを
持ってお集まりくださ

大洲市、四国電力、政府に対して申入れを行います



大洲9条の会 新日本婦人の会おおず 原子力発電を考える会
グリーンコンシューマーおおず (GCO) 大洲環境とエネルギー研究会

能登半島地震で明らかになったこと

地震と原発

最悪の複合災害

- ①志賀原発で変電設備が壊れ、外部電源を喪失
- ②家屋倒壊で屋内退避不可能
- ③道路寸断で避難できない

石川県には志賀原発がありますが、地震発生時は停止中でした。珠洲市では1975年に2つの原発建設計画(関電、北陸電)がありましたが、住民の粘り強い反対運動の結果2003年に中止となりました。当時は街を二分した原発でしたが、2011年の福島原発事故で、当初原発建設に賛成した人も「原発なくてよかった」と反対

側のひとに感謝したということです。今回の能登半島地震では珠洲市は最も大きな被害を受けており、数日間孤立した地区も多数ありました。地盤隆起など各所で起こっており、もし原発があったら避難もできないし、放射能で救援も入れないというさらに悲惨な状態になっていたことが想像されます。

原発はいますぐ止めるしかない！！

原発なくても電気は十分まかなえている

能登半島地震 1月1日午後4時10分 M7.6 最大震度7 (写真・図は、朝日新聞と気象庁HPより)

